

今年も「ふたつのじりつ」を目指そう！

～ 礼を正す、場を浄（きよ）める、時を守ることが

人間の生活の基本・原点となる

（教育哲学者 森信三）～

一年の計は元旦にあるといいますが、みんなはどんな目標を立てたのでしょうか。この節目に、学校の目標である「ふたつのじりつ（自律・自立）」についても、あらためて考えてみましょう。

私は人間が成熟する＝大人になるということの大切な要素として、従来からこの「ふたつのじりつ（自律・自立）」を心してきました。これを達成するにはとても多くの力と長い時間がかかります。でも、みなさんのそれぞれの目標や夢も、実のところこの‘じりつの精神’がなければ叶えることは難しいのです。多くの成功者の語るところも、この精神にしっかり裏打ちされています。

大きな目標すぎて何から始めればいいのかと気が遠くなるかもしれません。そんなときは見出しにあげた、森信三氏の3つの大原則を思い出してほしいのです。彼が「人間の生活の基本・原点となる」と表しているように、これらは義務教育を終えるまでに身につけてほしい基本のじりつ（自律・自立）にあたります。

学校生活でわかりやすく示してみましよう。「礼を正す」これは今学校全体で取り組んでいるあいさつにも通じます。よくTPOをわきまえる、といいますが、あいさつだけでなく時や場所や場合に応じた行いができるということです。「場を浄める」とは身の回りを整えて美しくいるということです。学校では掃除や給食の時間、心をこめて丁寧に取り組むことにもつながります。自分の服装や身の回りの整理整頓などもきちんとすると、心も清々しくなっていきます。「時を守る」これは遅刻をしたり授業に遅れたりしないということでしょう。そのためには自分のスケジュールをわかっていなければなりません。時間を大切にできない人は人生を大切にできません。どれも普段からよく言われている当たり前のことなのですが、これを自ら進んでできるようになるというのが大切なのです。この3つができない人は世の中では一人前だとみなされません。

3学期はあっという間に終わってしまいます。特にあと少しで中学校を卒業する3年生には、進路選択にあたって「ふたつのじりつ」の目指すところをしっかりと自覚してほしいと思っています。1、2年生にとっては次の学年のゼロ学期と言われる大切な3学期です。まずはみんなが、上にあげた3つの行動をどこまで実践して次年度にどんなスタートラインを作れるのか、楽しみにしています。

保護者のみなさま、本年も教職員一同「ふたつのじりつ（自律・自立）」を達成できる人間に、組織に、全力を尽くしてまいります。引き続き、本校の教育活動にご協力とご支援よろしくお願い申し上げます。

（校長 西田敦子）

平成29年度 1月・2月 行事予定
(現在未確定のものがあります。また、変更になることがあります)

		1月	PTA・地域	給食		2月	PTA・地域	給食
1	月	元旦 * * * * *			1 木	つなぎング(5限:授業体験、6限:生徒会による学校紹介)		○
2	火				2 金			○
3	水				3 土	* * * * *		
4	木				4 日	* * * * *		
5	金				5 月	⑥1年:総合 2,3年:木5		○
6	土	* * * * *			6 火	(45分×6限) 生徒委員会④ →生徒会代表者会		○
7	日	* * * * *			7 水			○
8	月	成人の日 * * * * *			8 木	①月4 1年:⑤⑥ 総合 2年:⑥総合 3年:⑥金6		○
9	火	始業式		×	9 金			○
10	水	⑥金6 朝読書なし		○	10 土	私学入試 * * * * *		
11	月	朝読書なし 学級文庫選書 大阪府チャレンジテスト 1年:3教科 2年:5教科 3年 第3回 実力テスト ④⑤1年:木4,5 ⑥1,2年:道徳 3年:総合		○	11 日	建国記念の日 私学入試 * * * * *		
12	金	朝読書スタート		○	12 月	振替休日 * * * * *		
13	土	* * * * *			13 火			○
14	日	* * * * *			14 水	公立高校特別入学者選拔出願 クラブ停止(~22日)	テスト前 学習会	○
15	月	⑥木2 登下校指導(19日まで)	登下校指導 (19日まで)	○	15 木	①月5 ⑥1年:総合 2,3年:水5	テスト前 学習会	○
16	火	(45分×6限) 英検学習会 生徒委員会③→生徒会代表者会	英検 学習会	○	16 金		テスト前 学習会	○
17	水	図書室開館 ⑥震災道徳(全学年) 英検学習会	英検 学習会	○	17 土	* * * * *		
18	木	①木3 ⑥1年:総合 2,3年:金4 英検学習会	英検 学習会	○	18 日	* * * * *		
19	金	(45分×6限) 英検		○	19 月	(45分×6限) ⑥1年:特活 2年:道徳 3年:総合	テスト前 学習会	○
20	土	* * * * *			20 火	(45分×6限) 公立高校特別入学者選拔出願	テスト前 学習会	○
21	日	* * * * *			21 水	1,2年学年末考査 3年:(50分×5限)水1~5		1,2年 なし
22	月	⑥1,2年:総合 3年:木4		○	22 木	1,2年学年末考査 3年:(50分×5限)①月1		1,2年 なし
23	火			○	23 金	1,2年学年末考査 3年:(50分×5限)金1~5		1,2年 なし
24	水	金1~6 プリザーブドフラワー講習会	プリザーブド フラワー 講習会	○	24 土	* * * * *		
25	木	①月1 ②月2 3年学年末考査		3年 なし	25 日	* * * * *		
26	金	水1~6 3年学年末考査 私学出願		3年 なし	26 月			○
27	土	* * * * *			27 火	生徒会代表者会	献立作成 部会	○
28	日	* * * * *			28 水	(45分×6限) 生徒委員会(総括)→生徒会代表者会		○
29	月	⑥金6		○				
30	火	献立作成部会	献立作成 部会	○				
31	水	⑥1,2年:道徳 ⑤⑥3年:総合		○				

学校自己診断の結果から

* 数字は肯定的回答の割合、() は昨年度からの変動

「学校教育自己診断」へのご協力ありがとうございました。結果を受けて、校内の様々な委員会で分析を行い、方向性を検討しました。今後の教育活動に活かしてまいります

	生徒	(%)	保護者	(%)
1	学校へ行くことが楽しい。	79.5 (+0.8)	子どもは、学校へ行くことを楽しみにしている。	83.3 (+0.6)
2	先生は学習に興味や関心を持たせる指導をしている。	74.4 (+7.8)	学校は学習に興味や関心を持たせる指導をしている。	66.0 (+8.7)
3	学校が出す学習の成績・評価について、納得できる。	74.6 (+3.8)	学校は子どもの学力や学習状況に対する評価基準を適切に提示している。	70.4 (+0.8)
4	家では、自ら進んで学習(宿題、予習・復習、自主学習など)している。	62.5 (+7.8)	学校は、家庭学習の習慣がつくよう取組を行っている。	41.9 (+13.8)
5	この学校では、朝読書など、読書活動に積極的に取り組んでいる。	73.2 (+1.2)	学校では、読書活動に積極的に取り組んでいる。	66.9 (+1.4)
6	授業や様々な学校での活動の中で、自分の生き方について考える機会がある。	72.5 (+10.9)	学校は、学年に応じてそれぞれの生き方(卒業後の進路を含む)について考えられるようなキャリア教育を行っている。	51.5 (+7.1)
7	この学校では、人権の大切さや社会のルールについて道徳の授業などで学ぶ機会がある。	84.1 (+7.3)	学校では、中学生として守るべきルール・マナーや人権の大切さについて適切に指導してくれる。	78.9 (+20.4)
8	学校は、いじめ防止や早期発見の取組を進めている。	63.7 (+14.4)	学校は、いじめ防止や早期発見の取組を推進している。	57.2 (+5.1)
9	授業や学校行事、部活動に保護者や地域の方がよく協力してくれている。	75.5 (+3.4)	学校は、保護者や地域の人たちに授業を公開したり、つながりを深める機会を多く設けたりしている。	84.3 (0)

学校生活について・・・勉強への不安感や人間関係のトラブルなどで、個々に課題を抱えている生徒が少なくありません。生き方について考える取組(キャリア教育)や学習内容がわかる授業、互いに学び合える授業づくりをすすめていきます。また、生徒会活動、クラスや学年での活動(生徒の居場所づくり)を通して達成感が実感できる生徒主体の取り組みを増やします。

学力育成について・・・授業のねらいや流れを示し、振り返り活動を意識的に取り入れました。また、主体的で学びが深まる授業づくりを進めた結果、昨年度よりもポイントが上がったと思われます。意欲的に取り組める課題の設定や学び合いにより理解が深まる取組を進めていきます。

家庭学習について・・・数値は昨年度より上がりましたが、決して高い数値とは言えません。11月の家庭学習強化期間の設定は一定の効果はあったと言えますが、今後も宿題の出し方を工夫しながら、家庭と連携していく必要があります。

いじめ防止・対応について・・・個々には課題のある生徒、問題事象も少なくはありません。「いじめ防止」の観点から、生徒と生徒がつながり、居場所を感じられるような集団づくりを生徒会、委員会と連携して進めていきます。「いじめ早期発見」の観点から、教員が日常の生徒のようすをよく観察します。また、本年度に引き続き、毎学期「いごこちアンケート」を実施、「Q Uテスト」による各クラス集団の特徴の客観的な把握を行っていきます。

防災教室 12月1日 ～島本二中PTA、いきふれ教育事業～



本年度から1年生を対象に、島本町消防本部、島本町総務部危機管理室の協力を得て「防災教室」を行うことになりました（昨年度までは部活の1、2年生が対象）。

毎日過ごしている安全・安

心な環境は当たり前のものではありません。自然災害はいつ、どこで起こるかわかりません。私たちはそんなリスクを背負いながら生活していることを忘れてはいけません。災害発生時にどのような判断、行動をとればよいのか日頃から考えておきたいものです。

生徒会の活性化 ～一人ひとりの意識の向上、「ホッとする学校」をめざして～

大阪府中学生生徒会サミット 11月11日

大阪府庁本館にて生徒会サミットが開かれ、本校からは前期生徒会役員の中原茉莉さんが参加しました。44市町村の代表がお互いの「特色ある生徒会活動」の交流や、「大阪からいじめをなくすために」のテーマで活発な意見交流を行いました。



町内一斉清掃 12月3日



生徒総会 12月8日



あいさつ運動



「あった会」企画 12月22日 「おめでとう」～部活動等の活躍～



- 男子バスケットボール部：槻の木高校 Zelkova Cup(12/24) 第3位 優秀選手賞 川上雄大
- 陸上競技部：島本ミニマラソン大会(12/10)
中学男子の部 1位 野口義朗
中学女子の部 1位 池尾風奏(2位) 2位 荒木優那(1年)
3位 永田絢菜(1年)
- バドミントン部：茨木三島地区ダブルス大会(12/24)
優勝 (尾辻・近藤ペア)、準優勝 (鎌田・中原ペア)

